

■設置方法

1. 設置場所

- ・屋内に設置してください。
- ・熱の影響を受けやすい所、直射日光を受ける所や、レンジ・ストーブ・コンロ等の熱源の近くには設置しないでください。
- ・水がかかるような場所には設置しないでください。
- ・製品の裏側と壁の間は10cm以上離して設置してください。
- ・製品に対して平坦な場所に設置してください。また熱に弱い敷物の上には放置しないでください。

2. 電源・電源コード

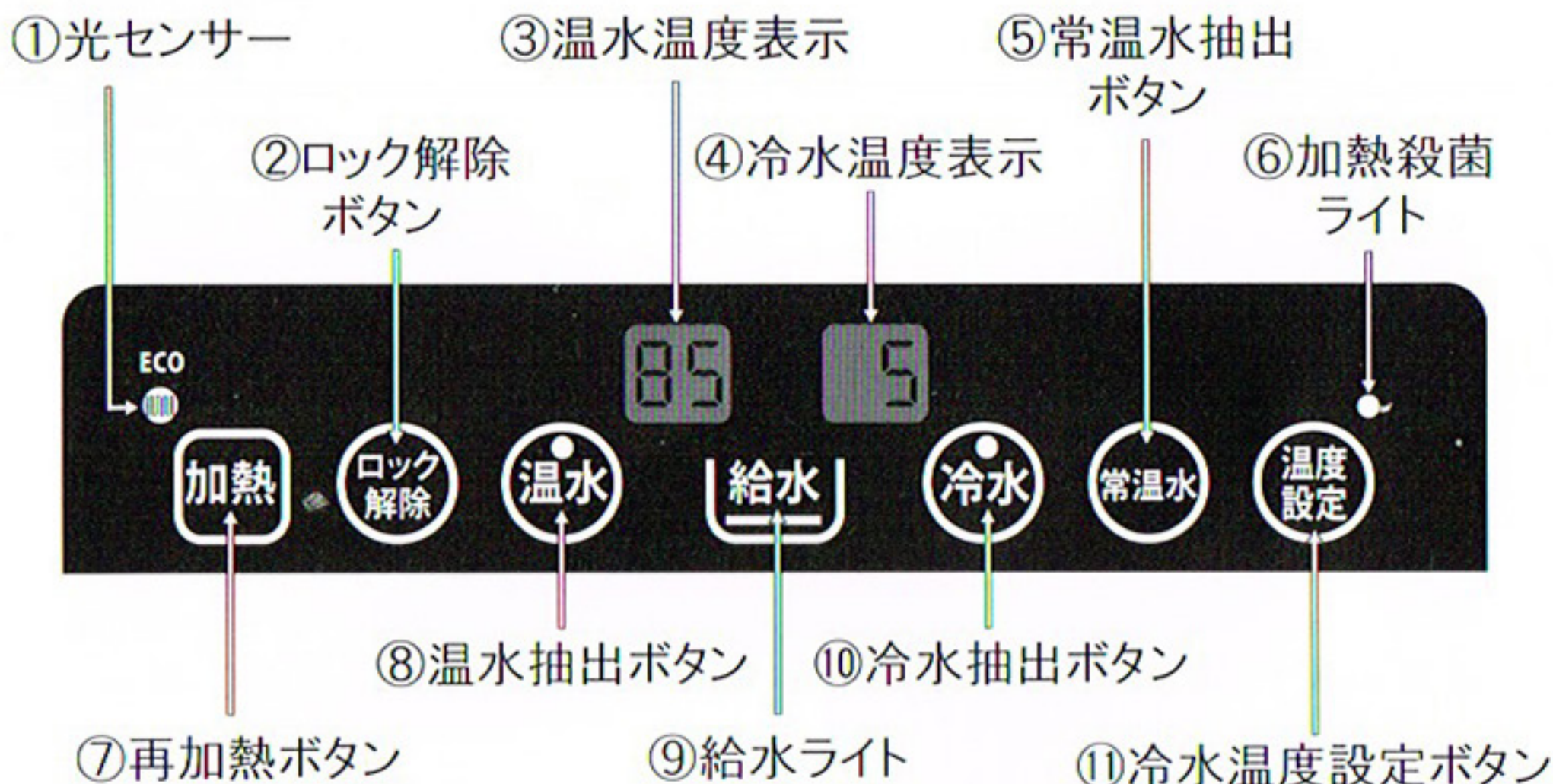
- ・電源はAC100V、50または60Hzで、12A以上の容量のコンセントから単独で取ってください。
- ・電源コードや差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
- ・電源コードを束ねた状態で使用しないでください。
- ・電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を乗せたり、挟み込んだりしないでください。
- ・電源コードを引っ張って差し込みプラグを抜かないでください。

⚠ 使用するときのご注意

- ・本体を叩いたり、乗ったり、揺すったり、傾けたりしないでください。破損や故障の原因になります。
また、サーバーが倒れたりすると大けがの恐れがありますので注意してください。
- ・分解や改造をしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- ・配線等が水害により水に濡れた場合、使用しないでください。
感電の恐れがあります。担当店にご連絡ください。
- ・直射日光のあたる場所での使用は、避けてください。温度制御に支障を生じさせる恐れがあります。
- ・空焚きに注意してください。温水抽出ボタンを押して水が出ることを確認してから温水スイッチを入れてください。
- ・ゴキブリなどが侵入しやすい室内での使用は、避けてください。
- ・旅行などで長期間使用しなかった場合は給水を止め、温水ボタンをOFFにしてから水が出なくなるまで温水・冷水の抽出ボタンを押し、一度タンクを空にしてからご使用ください。水が傷んでいる場合があります。
また、予め長期使用しないことがわかっている場合、サーバー内の水を全て抜き、フィルターは外して冷蔵庫へ保管してください。再度使用の際は上記作業を行ってください。

■各部操作説明

1. コントロールパネル



①光センサー

背面の光センサースイッチが「ON」の時、室内の明暗を感知します。室内が暗く省エネモードになっている時は、「ECO」ライトが緑色に点灯します。

②ロック解除ボタン

温水を抽出する前に約3秒間長押しします。ロック解除を知らせる「ピッ」という電子音が鳴ったら、温水が抽出可能です。一度温水抽出ボタンから指が離れると再びロックがかかるため、温水を再抽出する場合は、再度ロック解除ボタンを長押ししてください。

③温水温度表示

温水の温度が表示されています。

④冷水温度表示

通常は冷水の温度が表示されています。冷水温度調節時には、設定する温度が表示されます。

⑤常温水抽出ボタン

押している間常温水が出ます。ボタンから手を放すと抽出が止まります。

⑥加熱殺菌ライト

加熱殺菌中、黄色いライトが点滅します。殺菌が終了すると、ライトは消えます。

⑦再加熱ボタン

温水の通常温度設定は90℃です。再加熱ボタンを押すと95℃まで温度が上昇します。温度上昇中は温水抽出ボタンの赤色のライトが点滅し、95℃に達するとライトが点灯に変わります。

⑧温水抽出ボタン

押している間温水が出ます。ボタンから手を放すと抽出が止まります。加熱中は赤色のライトが点滅し、設定温度に達するとライトが点灯に変わります。加熱中も、温水の抽出は可能です。

⑨給水ライト

点滅してタンクが空になっていることをお知らせします。タンクに水を入れて扉を閉めると自動で給水が始まり、ライトが消えます。

※給水されない場合は下部扉を開き、閉めなおしてください。

⑩冷水抽出ボタン

押している間冷水が出ます。ボタンから手を放すと抽出が止まります。冷却中は緑色のライトが点滅し、設定温度に達するとライトが点灯に変わります。冷却中も、冷水の抽出は可能です。

⑪冷水温度設定ボタン

冷水温度は5℃、8℃、12℃の3段階に設定が可能です。冷水温度設定時は冷水の温度表示が点滅するため、好みの温度が表示されたときに設定を終了してください。冷水温度設定ボタンを1回押すごとに1段階ずつ温度が変更されます。

2. 本体上部ボタン



温水抽出ボタン・冷水抽出ボタン

中央にある『ロック解除ボタン』を押してから温水・冷水抽出ボタンを押してください。押している間温水・冷水が出ます。ボタンから手を放すと抽出が止まります。

3. 本体裏スイッチ



③加熱殺菌ボタン

①温水タンク加熱スイッチ

「ON」で温水タンクが加熱されます。

②ECOスイッチ

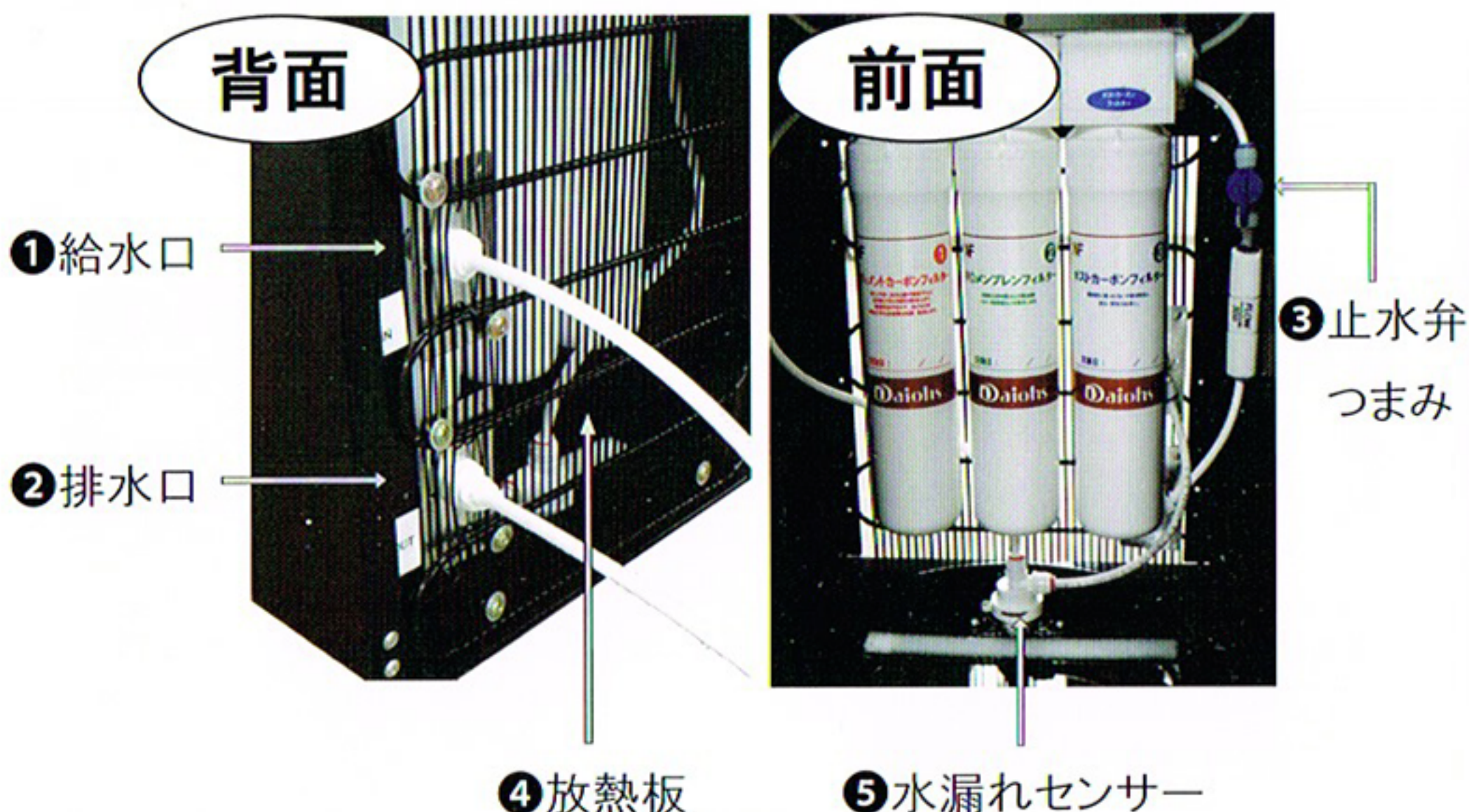
「ON」でエコモードに切り替わり省電力になります。

③加熱殺菌ボタン

約3秒間長押しすると冷水タンク内の加熱殺菌を開始します。殺菌が終了すると加熱殺菌ライトが消え、自動で冷却が始まります。

※加熱殺菌後、冷水の設定温度になるまで時間がかかるため、ウォーターサーバーを使用しない時間帯(お帰りの際、休日等)に実施されることをおすすめします。

■各部説明



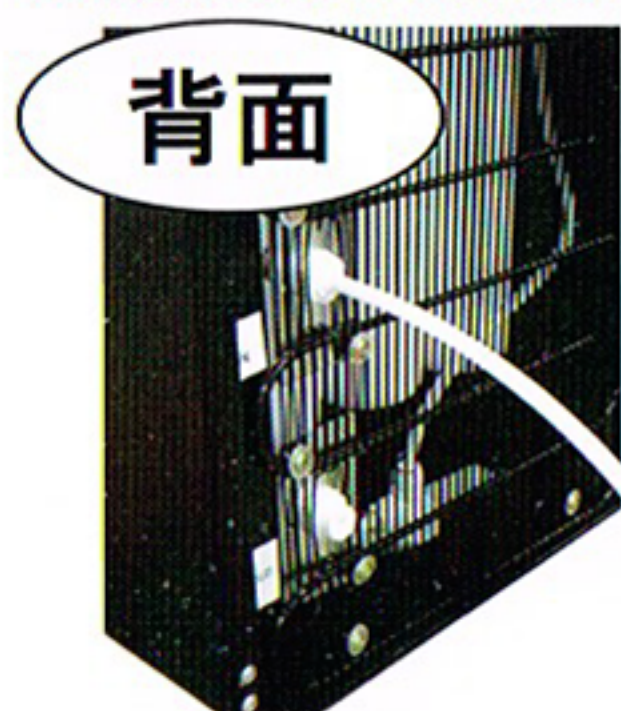
■RO使用時のセット手順

- ① 給水と電源を止めてください。(水道分岐にある止水栓を閉める)
- ② フィルターは事前にフラッシング(水通し)作業を行ってください。
- ③ 本体下部扉を開き、3本のうち中央のフィルターを反時計回りに90度回して外します。
- ④ フラッシングしたROフィルターを差し込み、時計回りに90度回してセットします。
- ⑤ 背面にある給水口(IN)に水道分岐につながるチューブを差し込みます。
- ⑥ 背面にある排水口(OUT)に排水先へつながるチューブを差し込みます。
- ⑦ フィルター下にある水漏れセンサーに上部・右部にチューブがつながっていることを確認し、止水弁つまみを右下写真のように縦にします。
- ⑧ 水道分岐の止水栓を開き、電源を入れてセット完了です。



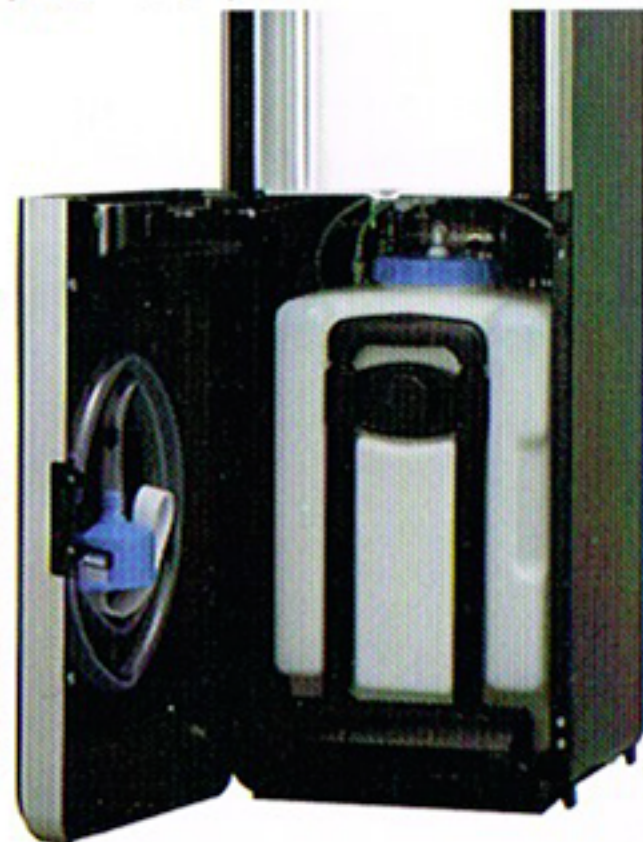
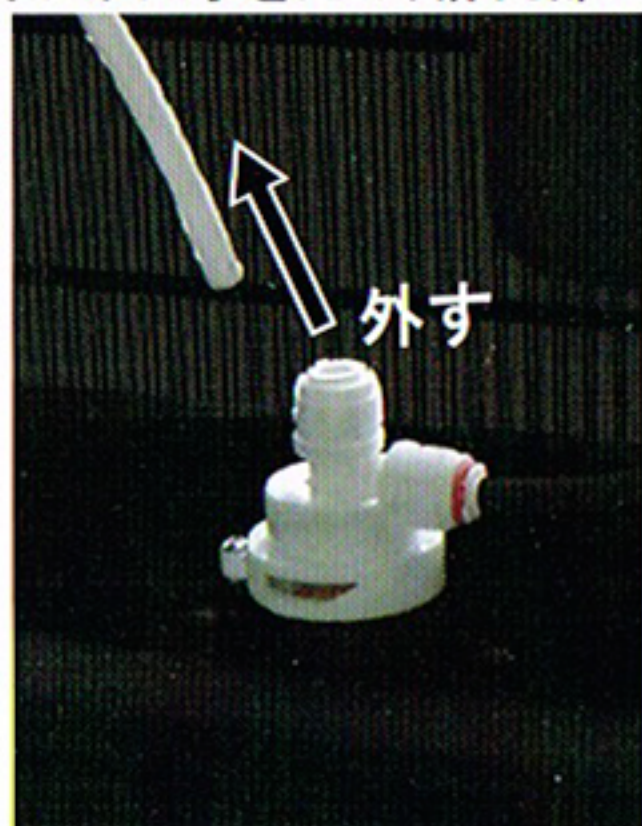
■水道直結式UF使用時のセット手順

- ①給水と電源を止めてください。(水道分岐にある止水栓を閉める)
- ②フィルターは事前にフラッシング(水通し)作業を行ってください。
- ③本体下部扉を開き、3本のうち中央のフィルターを反時計回りに90度回して外します。
- ④フラッシングしたウルトラフィルターを差し込み、時計回りに90度回してセットします。
- ⑤背面にある給水口(IN)に水道分岐につながるチューブを差し込みます。
- ⑥背面にある排水口(OUT)は使用しません。
- ⑦フィルター下にある水漏れセンサーに上部・右部にチューブがつながっていることを確認し、止水弁つまみを右下写真のように横にします。
- ⑧水道分岐の止水栓を開き、電源を入れてセット完了です。



■タンク式UF使用時のセット手順

- ①給水と電源を止めてください。(水道分岐にある止水栓を閉める)
- ②フィルターセット手順は上記「水道直結式UF使用時のセット手順」を参考に行ってください。
- ③背面にある給水口・排水口は使用しません。
- ④本体下部扉を開き、フィルター下にある水漏れセンサー上部のチューブを外し、タンク蓋部分の吸水口に差し込みます。
- ⑤タンクに水をため、扉内部にセットし、電源を入れてセット完了です。



■清掃・点検

1. 電源プラグのホコリ除去

プラグを外し、掃除機でホコリを吸引してください。

2. 受け皿の清掃

受け皿に溜まった水を清掃してください。

3. コック、汚れの清掃

コックからコップに注ぐときに飛び跳ねる水が汚れの原因になります。

コック内部の清掃は、綺麗な水で濡らした綿棒をご使用下さい。

4. 放熱板ホコリ除去

放熱板にホコリやゴミが蓄積すると冷却能力が低下して消費電力が高くなります。

掃除機を使用して綿ゴミを吸引してください。

5. サーバー外装乾拭き

上部プレートやサーバーの前面パネルは、静電気によってホコリを付着させます。

キッチンペーパーでホコリを乾拭きして除去してください。

6. 水漏れ

下部扉を開き、床面が濡れていないか確認してください。



サーバーの内部を清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したままで作業すると感電や火傷の恐れがあります。

内 容	掃 除 ・ 点 検 時 期		
項 目	作 業 方 法	毎 日	3ヶ月に1度
電 源 プ ラ グ	ホ コ リ 除 去		○
受 け 皿	清 掃	○	
コ ッ ク	汚 れ の 清 掃		○
放 熱 板	ホ コ リ 除 去		○
サ ー バ ー 外 装	ペ ー パ ー 乾 拭 き		○
水 漏 れ	床 面 の 確 認	○	



衛生上のご注意

- ・布巾によるウォーターサーバーの清掃は行わないでください。
布巾に付着した臭いが水に移る恐れがあります。
- ・コックの内側部分には手を触れないでください。
- ・臭いがある室内でのご使用は、避けてください。
- ・衛生状態を保持するため、熱湯スイッチはOFFにしないでください。
- ・ウォーターサーバーから一度使用したペットボトルに入れて飲用しないでください。
ペットボトル内で雑菌繁殖の恐れがあります。

■修理を依頼される前に

故障かなと思う前に、もう一度下記の点をご確認ください。

症 状	主な原因	対処方法
まったく冷えない	・電源プラグが抜けている。	・プラグを差し込む。
	・ヒューズが切れている。	・ヒューズを交換する。
	・ブレーカーが落ちている。	・安全を確認しブレーカーを入れる。
	・停電している。	・通電後、動作を確認する。
	・コンプレッサーの故障。	・担当店に連絡する。
よく冷えない	・まわりに強い熱源がある。	・強い熱源から離す。
	・直射日光があたっている。	・直射日光にあたらない場所に移動する。
	・室温が高い。(夏場など)	・風通しを良くして室温を下げる。
	・冷水を連続使用した。	・15分冷水を使用しない。
熱湯にならない	・空焚き安全装置が作動している。	・温水スイッチをOFFにして、温水タンクに水が貯まったことを確認してからスイッチをONにしてください。
熱湯・冷水が出ない	・タンク内がカラになっている。	・水が給水されているか確認する。
	・タンク内からの水が給水されていない。	・下部扉がきちんとしまっているか確認する。
	・タンク内が凍結している。	・背面の加熱殺菌ボタンを作動させる。
	・水漏れ防止装置が作動している。	・水漏れ防止装置内のリークタオルを交換。
本体から水が漏れる	・フィルター接続がしっかりはまっていない。	・各接続部を確認し、水漏れ箇所を接続し直す。
ピーピー音が鳴る	・タンク内満水検知センサーの誤作動。	・水道接続の止水栓を止める。
		・冷水ボタンを押し、水を出す。
音がうるさいとき	・本体と床に隙間がある。	・隙間に詰め物をして埋める。
	・受け皿がグラついている。	・受け皿をしっかり取り付ける。

こんなときは、担当店にご連絡ください

- ・ウォーターサーバーが正常にご使用できないとき。
 - ・ウォーターサーバーの使用を長期に渡り中断したいとき。
 - ・引越し等により、設置場所を変更したいとき。
- ・ウォーターサーバーに強い衝撃を与えた場合、冷却機能が正常に働かない恐れがあります。
 - ・ウォーターサーバーを45度以上傾けると、冷却機能に支障を与える恐れがあります。